

令和元年度
春日鍼灸院
事業報告書

令和元年度 春日鍼灸院 事業報告書

(1) 基本方針

一人一人にあった治療と、安全で適切でいたわりのある対応を行い、かかわる全ての人の健康維持と生活の質の向上に努める。

(運営方針)

- ①人の痛みや苦しみを理解し、「寄り添う治療」を行う鍼灸師を目指します。
- ②原因と症状を的確に把握し、あらゆる知識、角度から検討し、その人に合った最良の治療ができるように努めます。
- ③東洋医学のみだけでなく西洋医学、社会福祉等幅広い知識、技術の習得に努め、より安全で適切な治療を目指します。
- ④ご利用者や地域の方々との交流を通じて、鍼灸について理解を深めて頂き、皆様に鍼灸を身近に感じてもらえるよう努めます。

(重点目標)

- ① 外来、職員、ご利用者の鍼灸治療を行いつつ、デイサービスにて介護員兼機能訓練指導員として従事しました。棒を使ったツボ刺激や体操を取り入れたりして、鍼灸に馴染んでいただけるよう努めました。
レクリエーションにツボ体操を取り入れることで、職員にもツボを覚えてもらう機会となりました。新年度ではツボに関する資料を作成しながら引き続き行っていきます。
- ② 治療前後の手指消毒、手洗いを行い、感染、衛生面に気を付けました。事業所職員や患者本人から体調面や状況を聞きながら、体調の変化に注意をし、鍼灸治療を行いました。使用済みの鍼の抜き忘れ、捨て忘れ等の事故もなく行えました。
- ③ デイサービスで道具を使用した自分で出来るツボ刺激を行い、自宅でも行ってもらえるよう勧めていきました。自宅でも道具を使用して行っているご利用者も出てきているため、新年度も勧めていきたいと思えます。外来

の患者に対してもセルフケアの重要性を伝えて、家での灸治療を行っていただけるようにも努めています。

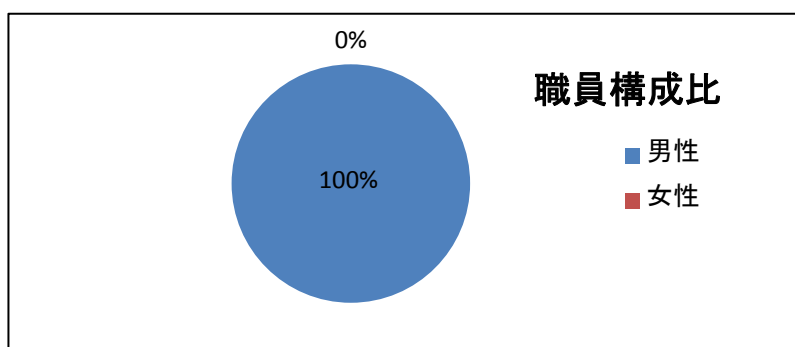
- ④ 職員会議での勉強会で、介護の基本技術や基本知識を学び、日々の業務に活かせるよう努めました。ヒヤリハットはありましたが、事故はなく業務を行えました。機能訓練指導員については、他の機能訓練指導員の指導の下、訓練の見直し、計画書の修正を行い、よりご利用者一人一人に沿った機能訓練を行えるようになりました。

1. 事業所

① 概要

事業所名	社会福祉法人 亀天会 春日鍼灸院		
事業所種別	鍼灸院		
事業所住所	西条市大野134番地1		
管理者職名	管理者 岩切 俊人		
職員数	男性	女性	総数
	1	0	1

(令和2年3月31日現在)

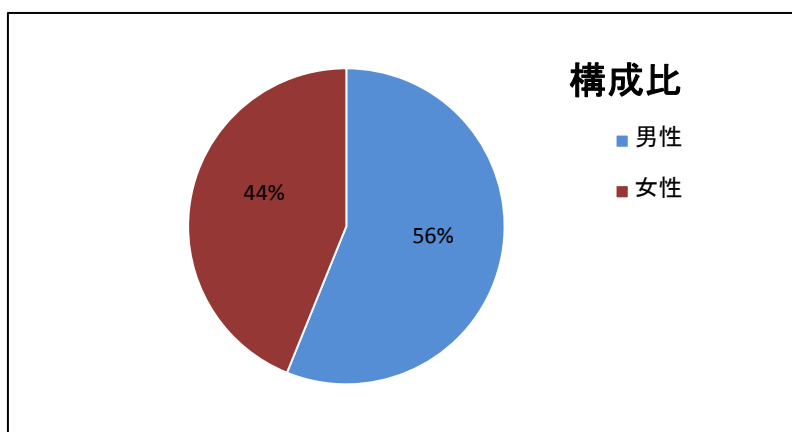


2. 職員紹介

春日鍼灸院は理事長を最高責任者として鍼灸師1人が所属しています。主に利用者の鍼灸治療にあたり、職員や一般の方の治療も行っています。介護事業所に訪問してツボの紹介やツボ刺激体験等も行っています。

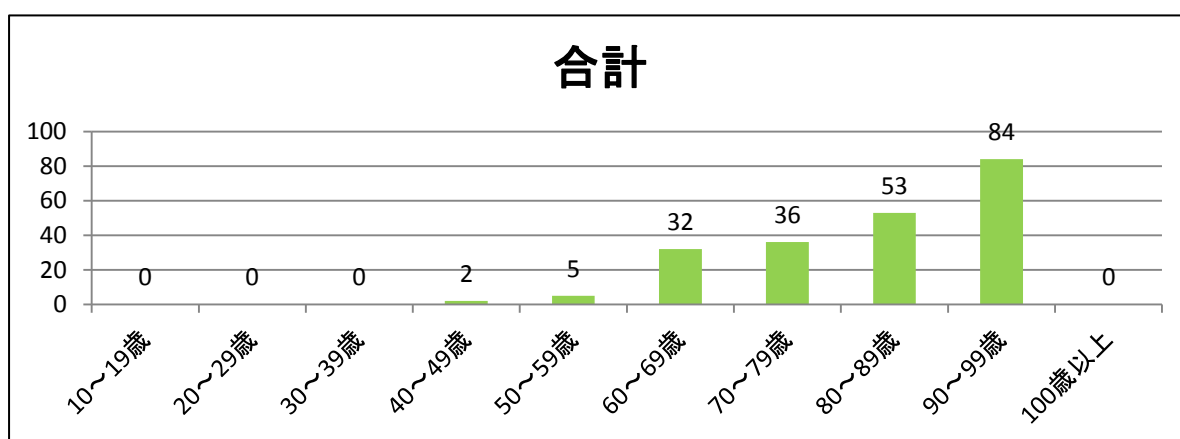
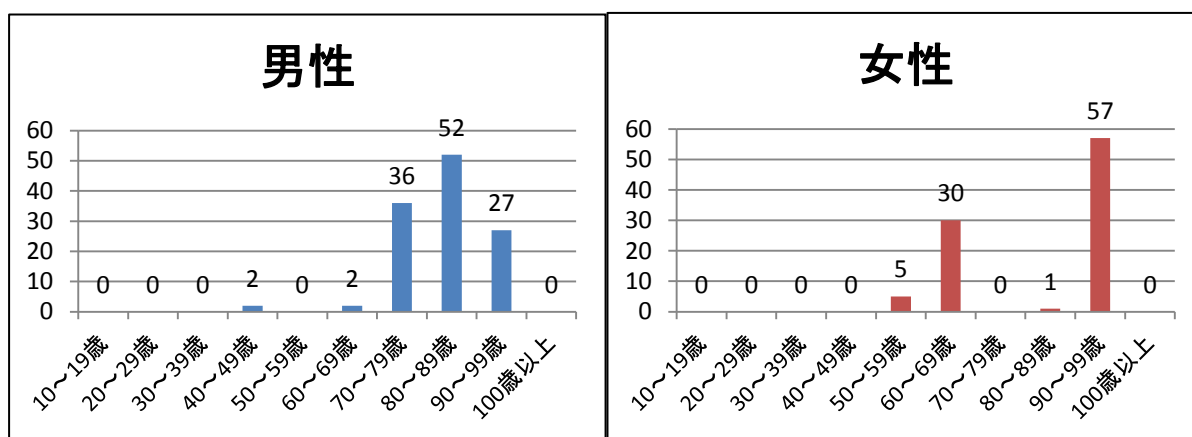
3. 患者様数(令和2年3月31日現在)

受診者人数(名)	性別	
	男性	女性
212	119	93



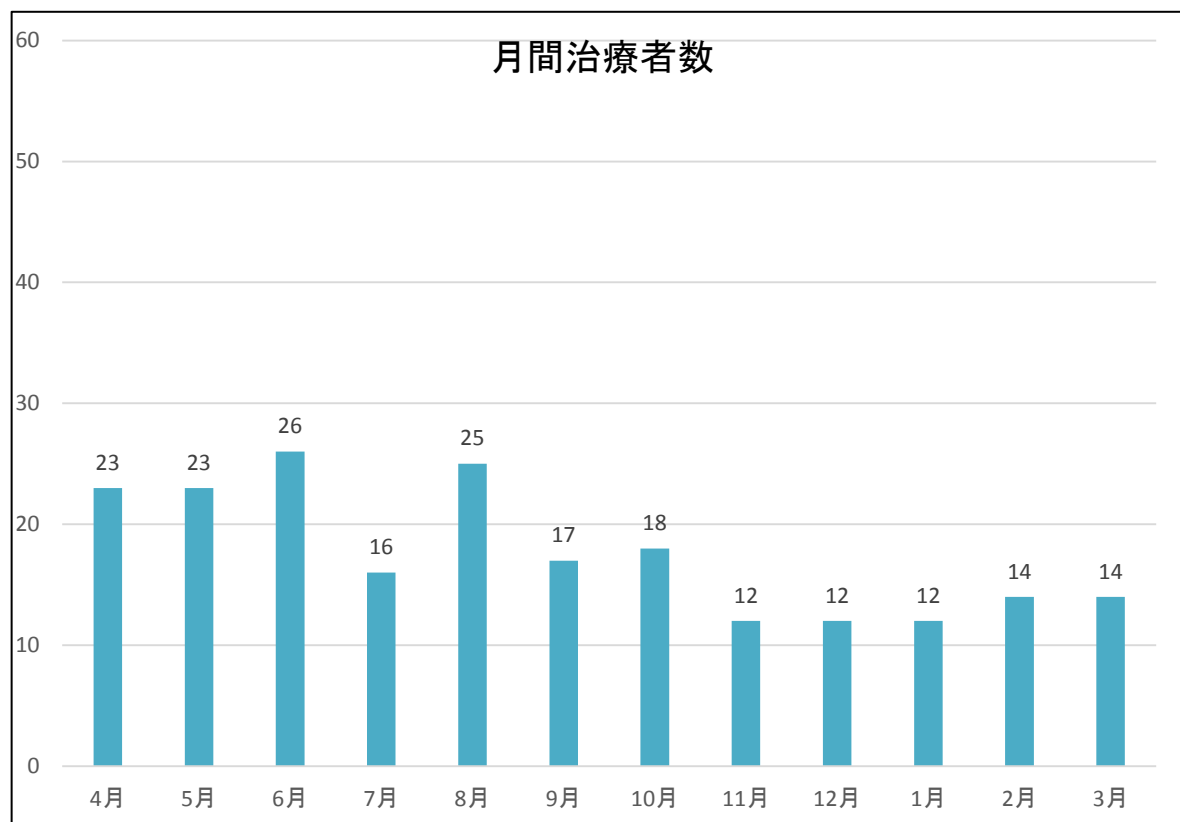
4. 年齢別患者

	男性	女性	合計人数と構成比	
			人数(名)	構成比(%)
10～19歳	0	0	0	0
20～29歳	0	0	0	0
30～39歳	0	0	0	0
40～49歳	2	0	2	1
50～59歳	0	5	5	2
60～69歳	2	30	32	15
70～79歳	36	0	36	17
80～89歳	52	1	53	25
90～99歳	27	57	84	40
100歳以上	0	0	0	0
合計	119	93	212	100
	最高年齢	最低年齢	平均年齢	平均年齢
男性	92	46	69	71.5
女性	96	52	74	



5. 月別治療者数

月	職員	外来	施設利用者	合計
4月	4	6	13	23
5月	2	4	17	23
6月	0	3	23	26
7月	0	4	12	16
8月	0	5	20	25
9月	1	2	14	17
10月	0	5	13	18
11月	0	3	9	12
12月	0	3	9	12
1月	0	3	9	12
2月	0	4	10	14
3月	0	4	10	14
合計	7	46	159	212



6・外部研修

実施月	研修種類	研修テーマ	出席者職種
令和元年度		参加なし	

7. ボランティア、普及活動

実施月	行事名	活動内容	出席者職種
11月9日	河北会館ふれあいまつり	参加者、来場者への健康相談、ツボ刺激体験	鍼灸師、居宅職員

8. 苦情状況

日付	内容	対応者
令和元年度	特になし	